

施策 I-5-2	雇用・就業の促進
-------------	----------

目的

若年者をはじめ県内で働きたい人に対し、県内企業情報の提供や職業紹介など様々な対策を行い、就業機会の確保を目指します。

現状と課題

全国的な景気拡大により、島根県の平成18年の平均月間有効求人倍率は0.89倍と雇用情勢は改善しつつありますが、全国平均の1.06倍に比べるとその差は縮まっていません。

平成18年の平均月間有効求人倍率を県内地域別にみると、最も高い出雲ハローワーク管内で1.17倍、最も低い隠岐ハローワーク管内では0.38倍と、地域間の格差が拡がっています。

県外企業の求人の増加などにより、若年者の県外流出が進んでいます。特に、高校生の県内就職率は、学校基本調査によると平成18年3月卒業者が65.2%であり、平成15年以降（平成15年3月卒業者70.6%）低下傾向が続いています。

立地企業の新たな大量採用計画による周辺企業の人材確保への影響、あるいは、今後の企業誘致の成否は人材確保がポイントとなることから、早急に人材確保対策に取り組むことが必要です。

若年者を中心とした県内企業への就職を促進するためには、企業、学校、行政が連携した取組みを強化する必要があります。

取組みの方向

立地企業の大量求人と周辺中小企業の人材確保に対応するため、県外在住者や大学生などの求職者の掘り起こしを行うとともに、県内企業と求職者の効果的な出会いの場を設けるなどの取組みを行います。

若者の県内就職を促進するため、若者、保護者、教育機関が県内企業への理解を深めるための取組みを行うとともに、県内企業に対しては、早期求人の重要性への理解を図っていきます。

県内中小企業が若年人材を確保するため、県内企業で働くことへの理解・共感を促す企業自身の取組みや企業の魅力情報発信への支援を行います。

成果指標と目標値

成果指標	平成19年度	平成23年度
県内企業の採用計画人員の充足率	-	100%
高校生の県内就職率	60.3%	70%
ジョブカフェしまね利用者の年間就職者数	783人	1,000人

「県内企業の採用計画人員の充足率」は、誘致企業及びジョブカフェサポート俱楽部登録企業の採用人員計画数に占める実採用者数の割合です。毎年100%の充足率を目指します。

県立高校生の就職者の内、県内企業に就職した生徒の割合です。ここ数年 60%台にとどまっており、70%を目指します。

ジョブカフェしまねを利用して就職した人数です。年間 50 人程度の増加を目指します。

目的を達成するための主な事務事業

事業名	概要
産業人材確保推進事業 〔担当課〕雇用政策課	県内の立地企業などが、県が選定した有料職業紹介事業者に依頼し、県外から専門的・技術的人材の確保を行う場合に支援を行います。 また、県庁内に無料職業紹介所を設置して、求職者と県が支援する立地企業等の求人とマッチングを行い、県内企業の人材確保を支援します。
若年者雇用対策事業 〔担当課〕雇用政策課	若年者の県内就職を促進するため、就職フェアなど県内企業と学生等の効果的な出会いの場を設置します。 県内企業に対する若者や保護者、教育機関の理解を深めるため企業見学会などの取組みを行います。 若年者の雇用関連サービスを一貫して提供する「若年者就業支援センター（ジョブカフェしまね）」を設置し、きめ細かな就業支援を行います。